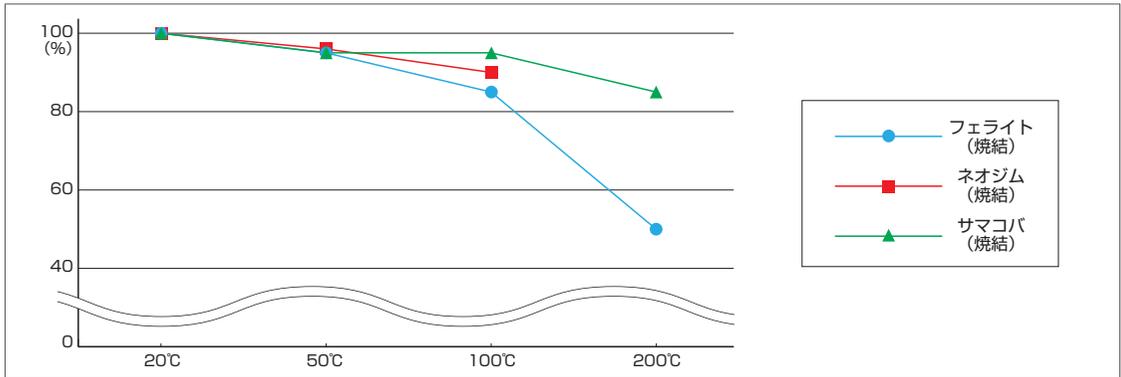


マグネットの基礎知識

マグネットの種類と特性について

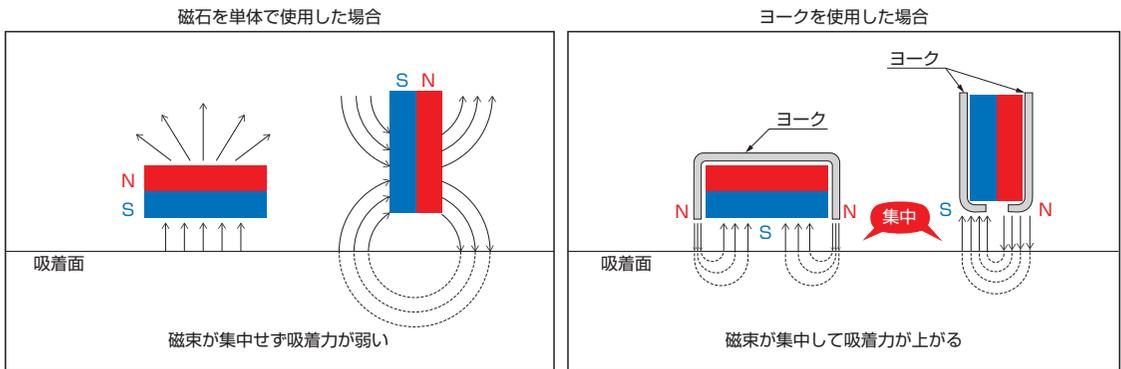
磁石	特長	磁力の強さ (イメージ)	減磁回復 温度	耐熱性	耐食性 (めっき無)	機械的強度 (もろさ)	価格
フェライト (焼結)	●酸化鉄を主原料にした錆びにくい磁石 ●割れ、欠けやすい		約200℃	○	○	×	◎
ネオジム (焼結)	●世界で1番強い磁力の磁石 ●他の希土類(レアアース)を使った磁石より安価 ●欠けにくい ●熱に弱い ●錆びやすいため、めっきが必要 (通常はニッケルめっきして使用する)		約80℃	△	×	○	○
サマコバ (焼結)	●高温環境(約250℃)でも熱減磁が少なく、 磁力も高い磁石 ●錆びにくい ●割れ、欠けやすい ●希土類(レアアース)を使っているため高価		約300℃	◎	◎	△	△

【磁石の熱減磁特性】



ヨークの役割について

- 磁石は単体で使用するより、鉄と組み合わせて使用することにより、磁気回路が形成され、吸着力が増し性能が大きく向上します。この鉄をヨーク(継鉄)と言います。



マグネットキャッチ・マグネラッチ、取扱い上のご注意

- 吸着力にはばらつきがあります。現品にてご確認ください。